

寶龍慰問に感謝



ラーメン一杯に愛情たっぷり！
変わらない味で心も温まる！

帯広信楽苑広報紙
きらきら

発行日
令和5年5月31日
発行責任者
施設長 伊藤 憲治
発行担当者
帯広信楽苑広報委員会
TEL0155-49-6300
ホームページ
<http://www.shinsyukyoukai.jp>



毎年恒例の寶龍ラーメン慰問行事が開かれました。コロナ禍でも中止することなく、1990年から先代のご店主のご厚意でお世話になり続けています。現在は息子様の代にもなり、なんと今回で33回目！ご利用者から大変人気のある行事の1つです。十勝では寒さの一番厳しい毎年2月に身も心も温まる濃厚スープに絡まるプリプリの縮れ麺が利用者の皆様にも大変好評でした。普段は食が細くても専門店の本物の味わいでスープまで堪能されるご利用者もいました。職員分も提供していただき、皆で幸せな気持ちになりました。コロナ前のようにご利用者・職員一緒に食べられる日が待ち遠しいです。

(記事 宮本 大輝)



ありがとうサカイマート

注文に困った事もあったでしょう(笑)何でも揃うサカイマート!そんな言葉がびつたりでした。8年間長きに渡り利用者さんの胃袋の支えとなつて頂き大変お世話になりました!職員一同感謝しております!最後はこの言葉で:「ありがとう!サカイマート!」

(記事 長崎弥恵)

5月19日金曜日の日、ついにこの日がやってきてしまった。そう、利用者さんにとつて週に一度の楽しみ、売店サカイマートの最終販売日でした。お菓子・果物・漬物・缶詰、時には利用者さんの要望に応えて野菜や日用品まで色々な品物を用意して下さいました。独特な



さくらツアー

る事が難しく、久しぶりに外での散歩だった為、半周で終えてしまいました。桜並木を歩きながら、外の空気を吸える事が出来、2回に分け参加された利用者様は満足し施設に帰られた様子です。今回、少人数での行事になりましたが、次回、大勢の方が、外出出来るように計画していきたいと思ひます。

5月1日(月)、5月2日(火)2班に分けて桜を観に、グリーンパークに出かけました。コロナウィルスの感染明けの為、紅葉ツアーに行かれたメンバーだけに声をかけ実施しました。紅葉ツアーの時はグリーンパークを1周する事が出来ましたが、今回はコロナウィルスの感染対策や、冬期間、外に出



デザートバイキング

1階

2階

3階

昨年6月と今年の1月にあかしあユニットデザートバイキングを開催しました。6月のデザートバイキングでは洋菓子、和菓子、果物、スナック菓子など、甘いものが苦手な方にも楽しんでいただけるような色々な種類を用意し、お好みの物を選んで頂きました。1月は『お祭り』をテーマに、たこ焼きや焼きそば、チョコバナナなどを船皿に盛り付けし提供しました。最後に射的ゲームを楽しみ、いつもとはちょっと違ったデザートバイキングとなりました。美味しいものを食べている時は自然と皆さん話が弾んでいるようでした。今年のデザートバイキングも楽しみにして下さいね♪

(記事 松川 えりか)

3月19日、2階フロアのデザートバイキングを開催しました。今回はケーキと旬のフルーツ、コーヒーとジュースが提供されました。一足早く春を感じさせるような美味しそうなケーキと果物をワゴンに乗せて、利用者様一人一人の所に行き選んでいただきました。同じデープルの方達とワイワイ「美味しいね」と、皆さんとても良いお顔をされていました。食後に利用者様有志によるカラオケが披露され、更に盛り上がりを見せました。コロナ禍で数少ない行事の中、利用者様が大変喜ばれて職員もとても満足しました。あとは暖かな春の訪れと、コロナの終息を待つばかりです。

(記事 関井 尚子)

2月19日、3階フロアのデザートバイキングを開催しました。ケーキに果物、チョコや和菓子、おせんべいなど、たくさんのお菓子を用意しました。気に入ったお菓子ばかり食べる方、おかわりがないの？と残念そうにされていた方など、皆様反応は様々ですが、おいしそうに召し上がっていました。コロナ禍で行事が中止になる事が多い中、無事に開催でき、利用者様の素敵な笑顔を見る事が出来て、職員も幸せなひと時を過ごす事が出来ました。年に二回開催しているデザートバイキング。次回は何をしようか、どんな笑顔を見られるのか、今からワクワクしています。

(記事 中谷 幸子)

3階



2階



1階





平井 沙希

平井沙希支援介護員は、
2月1日付で採用になりました。
よろしくお願い致します。

新規採用職員



桑原 蒼天



鈴木 郁美

鈴木郁美事務員は、3
月6日付、桑原蒼天支援
介護員は、3月15日付
で採用になりました。
よろしくお願い致します。



有富 敬志

有富敬志介護支援係長は、
4月1日付で帯広慈恵の
里より異動となりました。
よろしくお願い致します。



異動職員



瀧本 実美子



井田 京子

井田京子介護支援係長、
瀧本総務主任は、3月
31日付で退職になり
ました。

退職者



ユニット担当紹介



令和5年度のユニット担当です。
お気づきの点がございましたら
遠慮なくお申し付け下さい。



1階あかしあユニット

有富敬志 吉田和希（兼任） 松川えりか 橋本由紀子

2階しらかばユニット

吉田和希（兼任） 藤澤鈴恵（兼任） 長崎弥恵 中村夕貴
グエン・テイ・ゴック・ハー 平井沙希 上村和江 鈴木陽子 田名部愛

2階はまなすユニット

吉田和希（兼任） 藤澤鈴恵（兼任） 吉田一絵 福田優子
関井尚子 牧野州恵 斉藤静江 豊吉みゆき

3階さくらユニット

阿部一美（兼任） 井上史三恵（兼任） 内田厚子 グエン・ヴァン・ナム
田中肖美 阿部航大 窪田宏子 早丸早加江 上田知美

3階かえでユニット

阿部一美（兼任） 井上史三恵（兼任） 中谷幸子 ティン・ビアン・チュン 木村壮志
桑原蒼天 杉原真知子 雨山はつえ 清田秀子 剣持美智代

施設長から皆様へのご挨拶



ご家族の皆様におかれましては、日頃より帯広信楽苑の施設経営に對しまして御理解、御協力を賜り厚くお礼申し上げます。また、4月には、当施設において、ご利用者様の新型コロナウイルス感染症の罹

患があり、大変ご心配、ご迷惑をお掛けしましたが、ご利用者の皆様及びご家族の皆様のご協力により、最小限のクラスターで終息させることが出来た事を心からお礼申し上げます。そんな中、5月8日から新型コロナウイルスの感染法上の区分が2類から5類に変更され『ウィズコロナ』下での社会経済活動の再開が推進され始めました。

政府の政策や国民の意識が、ウィズコロナへとシフトしていくのとは裏腹に、高齢者施設では、重症化リスクの高い利用者が多く利用される中、厚生労働省の通知では、高齢者施設など重症化リスクの高い人が多く生活する場所では、訪問者や職員は引き続きマスクの着用が推奨されています。また、面会については、身近な人とのつながりや交流が高齢者の心身の健康に影響を与えるという観点から、感染対策をおこないながら再開していくことが重要だという認識が示されました。

皆様の健康や生命の安全のための感染対策の両立を図れるよう『ウィズコロナ』下での施設の在り方について検討を進めながら、地域の感染状況を踏まえて柔軟な対応を進めて参りたいと存じますので、ご家族の皆様のご協力、ご指導を宜しくお願い申し上げます。令和5年度も、年度初めから、大変な幕開けでしたが、新型コロナウイルス感染の一日も早い収束と、皆さまのご健康を心からお祈り申し上げます共に、利用者一人ひとりの思いをしつかり受け止め、暮らしに寄り添う支

援を職員と共に進めて参りたいと思っておりますのでご家族の皆様のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

当施設の苦情受付体制

『苦情受付担当者』
 養護老人ホーム 帯広信楽苑
 田中 晴夫（総務課長）
 有富 敬志（介護支援係長）
 前 賢太郎（生活相談係長）

『苦情解決対応責任者』
 伊藤 憲治（施設長）

『第三者委員』
 反町有孝（法人評議員）
 白井 沼脩（法人監事）
 山崎 民子（大谷短大名誉教授）

【春から小学生】

息子が春から小学生になりました。今までは保育園まで送り迎えをしていたのに、一人で小学校まで行って学童へ行って家に帰ってくるなんて、子供の成長は本当に早いと感じています。ナントカレンジャーに憧れて毎日変身していた3歳の息子に

ちよとと

ズズ(ほのほの)

人入ってるから」と子供供の成長をさみしく思う場面もあります。先日家族で公園へ行き思いつき

ヒーローショーを見せてあげたくて、年に4回岩見沢や旭川まで行きました。今では「本当は中に

り遊んだのですが「デイズニランドより楽しい！」と大はしゃぎ。嬉しかったのですが少し複雑な気持ちになりました

(笑) 休みの日は子供だけで出かけていくので、親と遊んでくれるのもあと少し、今のうちに沢山遊ぼうと思いました。

(記事 鈴木 郁美)



編集後記

コロナウイルスが5類に引き下げになりましたが、高齢者施設は、まだ油断が出来ない状況です。しかし緩和の波も同時に、動き出しています。感染対策をしつつ、外に出る機会が増え、楽しみが増えるような企画を考えたいですね。

(記事 田名部 剛士)